

1 はじめに

宇和島市では、昨年8月に全小学校で児童用コンピュータの入替が行われ、タブレット端末等が導入された。そこで、宇和島市情報教育研究委員会では、研修会を通して更なる機器の活用を目指した操作方法や活用方法の紹介に努めた。また、タブレット端末活用を促進するためには、ICT環境をさらに整える必要があると感じ、研修会参加者より宇和島市への要望をまとめることができた。

2 教職員研修について

(1) 夏季実技研修会

ア 平成27年8月5日（水）

午前の部 9:30～11:45（午前は視聴覚教育研究委員会と合同開催）

午後の部 13:00～16:00

イ 場所

午前の部 宇和島市立城東中学校 パソコン教室

午後の部 宇和島市立明倫小学校 パソコン教室

ウ 参加対象

宇和島市小・中学校情報教育主任、学校ホームページ管理者

エ 参加者数 22名

オ 内容

研修1	CMSを利用した学校ホームページの構築について 講師：愛媛県総合教育センター 情報教育室 指導主事 野村 竜也 指導主事 渡部 浩二
研修2	ICT活用先進校視察研修会報告（広島市立藤の木小学校） 情報教育研究委員会会長 城東中学校 教諭 山宮 斎 副会長 三間小学校 教諭 木口晴喜
研修3	スカイメニューclassの基本操作 講師：Sky株式会社サポート担当者

研修1では、記事投稿、画像の貼り付け、記事の起案と承認、行事予定の作成、ダウンロードの使用等の方法を具体的に分かりやすく実技を通して研修することができた。

研修2では、6月に行われたICT活用先進校視察研修会（広島市立藤の木小学校）の報告が行われた。藤の木小学校は、フューチャースクール実証研究事業（総務省）H22～H24、学びのイノベーション事業（文部科学省）H23～H25、学力向上推進事業（広島市教育委員会）H26～H27の指定を受け、タブレット端末等のICT機器を活用した先進的な授業研究と授業実践が行われている。機器の不具合の解消や教員の地道な研修と綿密な授業準備・授業計画が、ICTを効果的に活用することにつながっていることが分かった。

研修3では、教員と学習者がタブレット端末を使って、グループ学習や複数の学習者の画面をデジタルテレビで提示して、考え方の違いなどを比較する授業を行う方法を学ぶことができた。

3 おわりに

情報教育研究委員会として、ICT環境の更なる充実を目指し研修会参加者からの意見を取りまとめ、宇和島市へ以下のことを要望した。無線LAN設備の充実（アクセスポイントの増設）、大型テレビの増設、タブレット端末へのオフィス導入、デジタル教科書の導入である。今後も、タブレット端末等の機器活用の研究や教員の指導力向上に向けた研修会の充実に努め、情報教育の充実を図りたい。